



Contents

- 〈特集〉森町合併60周年記念式典…2
- 〈ピックアップ〉地域防災訓練に参加しましょう…5
- 〈注目記事〉厳島神社で天宮神社十二段舞楽を奉納…10
- 広報モニターのまちかどリポート…11
- 森この人・森のいしぽん誕生…18

森アリーナ落成式

森町総合体育館(森アリーナ)の落成式が10月12日に行われ、町内スポーツ関係者など140人が出席しました。式典には、館銘碑の文字を揮毫した京都市在住の書道家・杭迫柏樹さんや、健康ベンチなどを寄付した豊橋市在住の製管業・藤本秀男さんなどの森町出身者も招かれ、町のスポーツ拠点の誕生を盛大にお祝いしました。

一致団結して、さらなる飛翔発展を目指す!



森町ロゴマーク
合併60周年記念制定

森町合併60周年記念式典

森町合併60周年記念式典が10月31日、森町文化会館大ホールで開かれ、町の発展に尽くした功労者など、420人が60周年の節目を盛大にお祝いしました。



遠江総合高校郷土芸能部によるオープニングセレモニー「遠江打球楽」

昭和30年4月1日に天方村・森町・二宮村・園田村・飯田村の5か町村が合併し、翌年に三倉村と嵯塚地区が加わり、現在の森町が誕生してから、今年で60周年を迎えます。

記念式典には、主催者の森町長をはじめ、町議会議員や被表彰者、町内各種団体の代表者のほか、来賓として国会議員や県議会議員、近隣の首長・議会議長をはじめ、友好町である北海道森町から、梶谷恵造町長と野村洋町議会議長も出席しました。

式典は、遠江総合高校郷土芸能部による「遠江打球楽」の披露で華やかに幕明け。村松町長による式辞や榊原町議会議長による挨拶のあと、それぞれの分野で功績のあった個人や団体に表彰状や感謝状が贈られました。続いて、合併60周年記念に「こんな森町っていいな」のテーマで公募した小中学生作文コンクールで最優秀賞に選ばれた鈴木那奈

さん（森中3年）と、森町ロゴマークの制作者・駒井瞭さんがそれぞれ表彰されました。また、映像と語りを交えながら、森町の10年間の取り組み

を紹介する「森町10年のあゆみ」や「ご当地体操」として愛称を募集した「元氣もりもりかわせみ体操」が披露されました。



式辞

森町長 村松 藤雄

昭和の合併から60年、森町は時代の変化に対応し、幾多の変遷を経てきました。そして、平成の大合併に揺れる中、住民投票の結果を尊重した議会の判断のもと、森町は単独の道を選択し、今日に至っております。これらの道のりは、決して平坦ではなく、数多くの試練を乗り越えてこられたのは、先人や町民の皆様のたゆま

ぬ努力と強い郷土愛の賜物であり、感謝申し上げます。森町を取り巻く状況は、人口減少や大規模地震の備えなどの課題に直面する一方、新東名開通など基盤整備の進展、お達者度県内1位の継続など、力強く発展する森町を感じさせる状況となっております。60年の節目は人に例えるなら還暦であり、初心に還り新たな一歩を踏み出す時であります。今一度、昭和30年の合併当時の「和衷協同・一致団結」の精神のもと、ロゴマーク及び60周年記念歌のように、森町が力強く飛翔発展するために、町民の皆様の、さらなるご支援、ご協力をお願い申し上げます。



森町10年のあゆみを説明



受賞作「魅力あふれる森町」を朗読する鈴木さん



森町ロゴマーク制作者の駒井藤さん(左)



「元気もりりかわせみ体操」を初披露



表彰を受ける功労者たち



北海道森町・梶谷恵造町長の祝辞

森町合併60周年記念 被表彰者

森町表彰条例に基づく表彰

功労表彰者

町行政の進展に功績のあつた皆さん(敬称略)

山本充喜(中川下) 鈴木 晃(谷中) 大場孝尙(宮代東) 佐藤賢一(西組) 鈴木共子(中川上) 村松金吾(本町) 三郷実沙希(浜松市) 松井富士雄(大門) 井口 務(黒石) 鈴木郁子(円田) 松浦正郎(大河内) 花島保一(三倉) 鈴木 尉(大鳥居) 鈴木信一(南町)

森町合併60周年記念 公募写真、川柳・俳句・短歌作品展入賞者

森町教育委員会は10月24日、文化会館大ホールで合併60周年記念として公募した川柳・俳句・短歌の文芸作品と写真作品の入賞者に対する表彰式を行いました。文芸作品展では、合計871点の中から、熊沢望都輝さん(遠江総合高校2年)の短歌『部活後に「一緒に帰る」と君を待つお茶の葉匂う森の夕暮れ』が町長賞に選ばれました。写真展は、合計35点の応募の中から、岩本雅志さん(開運町)の「つくるー森山焼き陶匠ー」が金賞に選ばれました。

た皆さん(敬称略)
藤本秀男(豊橋市) 酒井心一(東組) 天方啓二(浜松市) 江間和子(磐田市) スズキ株式会社(浜松市) ヤマハ発動機株式会社(磐田市) ヤマハ株式会社(浜松市) 杭迫柏樹(京都市)

感謝状贈呈者

なすなの会・森町健康づくり食生活推進協議会・森町消費者クラブ・森地区更生保護女性会

善行表彰者

町に対する多額の寄付および他の模範となる善行をされた



表彰者を代表して謝辞を述べる大場孝尙さん

その他の入賞作品は以下の皆さんです(敬称略)

川柳・俳句・短歌大会

◆特選◆【川柳】菅沼貞子(草ヶ谷) 鈴木捺己(旭が丘中3年) 【俳句】横田さと子(川原町) 池田 優(飯田小3年)

◆短歌◆ 根本臣悟(磐田市) 内藤優雅(旭が丘中3年)

公募写真展

◆銀賞◆ 加藤久江(草ヶ谷) 杉山雅雄(下宿) 土戸幸男(川久保) ◆銅賞◆ 鈴木 正(円田) 鈴木信子(円田) 田島政夫(三倉) 武蔵島尚(円田) 本田 均(梶ヶ谷)

「森町10年のあゆみ」を全戸配布します

町では、森町合併60周年記念誌として「森町10年のあゆみ」を作成し、11月15日の世帯回覧で全戸配布します。

「第8次森町総合計画」に基づき、過去10年間に実施した主要なハード事業を、総合計画における5つの柱(テーマ)ごとにわかりやすく紹介していますので、ぜひご覧ください。



ママ必見! 11月は児童虐待防止推進月間です

悩みや不安をひたひたで抱え込まないで

子育てがつらく感じたり、ついイライラして怒ったりする自分を「どうして?」と責めたり悩んだりすることはありませんか? 子育て中は、普段以上にストレスがたまりやすいものです。初めての妊娠・出産子育てであれば、わからないことも多く、悩み事はつきないかもしれません。こうした悩みや心配はひとりで抱え込まないことが大切です。

保健福祉課では、妊娠・出産・子育て全般のいろいろな悩みを聴いたり、相談にのっています。ひとりで悩まないで、自分の気持ちを話してみませんか。保健師や栄養士が電話や面接で対応するほか、自宅に訪問してお話を伺うこともできます。また、内容によっては適切な相談機関へつなぐこともあります。

どんな小さなことでも気になることがあつたら、ひとりで悩まず相談をしてください。妊娠がわかったときから、気軽にご利用ください。



★子どもを支えるお母さん自身の心と体がともに健康であることが大切です。体だけでなく心もいたわり、休養をできるだけとって、健康であるよう心がけてください。

周りからみた「いいママ」よりもあなたが思う「幸せなママ」になりましょう。

赤ちゃんを

激しく揺さぶらないで!

知っていますか? 「乳幼児揺さぶられ症候群」について

赤ちゃんが何をやっても泣きやまない、イライラしてしまうことは誰にでもあることです。しかし、泣きやまないからといって激しく揺さぶってしまうと、赤ちゃんや小さな子どもは、見た目にはわかりにくいですが、頭(脳や網膜)に損傷を受け、重い障害が残ったり命を落とすことがあります。どうしても泣きやまないときは、赤ちゃんを安全な所に寝かせて、その場を少しの間でも離れ、まず自分をリラックスさせましょう。



相談先

森町役場保健福祉課
(森町保健福祉センター内)
☎05-6330

こちらでも相談を受け付けています。お気軽にご利用ください。

森町子育て支援センター(森町児童館内)
☎84-4255

西部児童相談所
(月～金8時30分～17時15分)
☎37-2810

(土日・祝日緊急連絡先)
☎33-4199

全国共通3桁ダイヤル
☎189(いちはやく)

※地域の児童相談所につながります

平成27年度
児童虐待防止推進月間標語

**「もいかして」
あなたが救う小さな手**

12月の第1日曜日は「地域防災の日」

地域防災訓練の参加を

お願いいたします

問い合わせ先

役場総務課防災係
☎851-6302



県下一斉に「地域防災訓練」が実施されます。自らの命を守る『自助』と、地域を守る『共助』の取り組みを点検するためにも防災訓練に参加しましょう。

●訓練日 平成27年12月6日(日)

●訓練想定 12月6日8時に東海地震などの大規模地震が発生し、県内各地で

地震が起きたときは！

- 1まず、わが身の安全を
- 2すばやく火の始末、消火
- 3危険な場所から離れる
- 4正しい情報をつかむ
- 5避難は徒歩で身軽に
- 6地域の人たちと冷静になって協力しあう



家族で話し合い！

いざという時のために、災害に対する心構えや備えを十分しておくことが大切です。もう一度、次の点について家族で話し合いましょう。

- 1家族一人ひとりの役割分担
- 2避難場所・避難経路の確認
- 3家族が離ればなれになった場合の連絡方法
- 4危険箇所の確認
- 5非常持ち出し品の確認
- 6防災用具の確認



震度6以上の揺れとなった。森町でも各地で家屋の倒壊、崖崩れ、道路の損壊、橋梁の落下や電気、ガス、水道などのライフラインにも甚大な被害が発生した。

○地震発生 午前8時

(同報無線によるサイレンが鳴ります)

○訓練終了 正午

緊急速報メールの試験配信を行います

町と県では、12月6日の地域防災訓練に合わせて、緊急速報メールの試験配信を行います。今回は、携帯電話会社3社の緊急地震速報などを受信できる携帯電話へ一斉に試験情報が配信されます。

町

●配信日時

12月6日(日) 午前8時15分ごろ

●対象

NTTドコモ・au・ソフトバンクの緊急速報メールの受信機能を有する携帯電話、スマートフォン、タブレット端末で配信日時に町内に滞在している人。

●配信内容

このメールは防災訓練です。こちらは、森町災害対策本部です。(訓練) 〇時〇分、△△地区に対し、避難勧告を発令しました。ただ今、〇〇地区は土砂災害の発生する危険が非常に大きくなりました。ただちに〇〇学校、〇〇センターへ避難して下さい。

県

●配信日時

12月6日(日) 午前9時ごろ

●対象

NTTドコモ・au・ソフトバンクの緊急速報メールの受信機能を有する携帯電話、スマートフォン、タブレット端末で配信日時に県内に滞在している人。

●配信内容

このメールは防災訓練です。以下の通知は実際の災害ではありません。(訓練) 静岡県で地震が発生しました。(訓練) 家族との

連絡、非常持ち出し品の用意等の避難準備を確認して下さい。今日は「地域防災の日」です。地域で行う防災訓練に参加しましょう。

●注意事項

○緊急速報メールを受信すると、携帯電話などの設定によっては、マナーモード中でも着信音が鳴ります。

○緊急速報メール機能を有する機種以外では受信できません。

○緊急速報メール機能の有する機種でも、緊急速報メールの受信設定がOFFの場合など、受信できない場合があります。

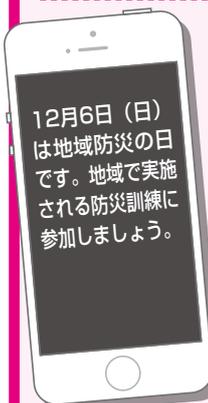
○緊急地震速報および津波警報のみ受信可能で、県・市町からのメールは受信できない機種があります。

緊急速報メール

気象庁の発表する緊急地震速報、津波警報および国・地方公共団体の発表する災害・避難情報特定エリアの携帯電話に一斉配信する携帯電話会社のサービス

問い合わせ先

役場総務課防災係 ☎851-6302



酒井心一さん 町民の森整備に寄付



町長に寄付金を手渡す酒井さん(右)

酒井心一さん（東組）が10月13日、森町役場を訪れ「町民の森」整備のためにと50万円を寄付しました。この寄付は、平成19年度から毎年続けてくださり、今までにベンチやテーブルなど、数多くの施設を作ることができました。酒井さんは「毎年有効に活用していただきありがとうございます。町民の森は本当にいいところ。森町にスマートICが開通して、町民の森に訪れやすくなったとの声も聞いており大変うれしい」と話しました。町では、今回のご寄付を元に南ゲート入り口の「あずまや」付近に防護柵などを設置する予定です。

チューリップの 球根を寄贈



比奈地教育長に目録を手渡す鈴木会長(中央)たち

森町ライオンズクラブの鈴木康之会長と小澤清幹事は10月14日、教育委員会を訪れ、町内の保育園や幼稚園、小学校にチューリップの球根2,700個を寄贈しました。昭和52年から「花いっぱい運動」の一環として毎年続けている活動です。鈴木会長が「花いっぱい」の学校にしてください」と目録を手渡すと、比奈地教育長は「花のある学校は心も豊かになる。毎年、子どもたちが、愛情を込めて大切に育てています」とお礼を述べました。来年4月にはきれいな花が咲き、新入生たちを温かく迎えてくれます。

地方創生に向け 磐田信用金庫と連携



協定書に調印する村松町長(右)と高柳理事長(左)

森町と磐田信用金庫（高柳裕久理事長）は10月21日、「地方創生の推進に向けた連携に関する協定」を締結し、村松町長と高柳理事長が協定書に調印しました。行政と金融機関が持つ情報やノウハウなどを可能な範囲で共有し、まちづくりや産業振興などに活かすのが狙いです。協定には、産業振興や創業、中小企業支援、雇用促進などを盛り込み、定期的に協議していきます。高柳理事長は「地域の活性化は我々にとっても重要な仕事。信用金庫として中小企業、創業支援など地道にやっていきたい」と抱負を述べました。

森町人口ビジョン・ 総合戦略を策定



森町地方創生・総合戦略有識者委員会のようす

人口減少や超高齢化が進む中、地方創生で日本全体が活力ある社会を持続しようとする「まち・ひと・しごと創生法（平成26年11月成立）」を受けて、町では「森町人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。国や静岡県が示す方向性を踏まえ、森町の人口減少の克服と地域活性化の取り組みなど今後5年間の基本方向を定めています。今年7月から、森町長を委員長とし、町内の有識者で構成する「森町地方創生・総合戦略有識者委員会」において協議を重ねてきました。詳細については、広報もりまち12月号でお知らせします。

宝くじ助成事業で 屋台の備品を購入



►彫刻や太鼓を新調した葛布町内会の屋台

葛布町内会は、社会貢献広報事業による宝くじの助成金を利用し、屋台彫刻と太鼓、大太鼓台を新調しました。今回購入した備品は早速、10月9日から11日にかけて行われた天方地区のお祭りでお披露目されました。新しい彫刻は、屋台をいっそう華やかに、力強いものにし、太鼓の音も晴れやかに響き渡りました。町内会待望の新調に祭典も盛り上がり、地域の一体感がより高まりました。

合併60周年の 記念歌が完成



村松町長に報告する久保下さん(右)

住民有志でつくる「遠州森夢力の会（久保下和義代表）」が10月15日、森町役場を訪れ、合併60周年記念歌の完成を村松町長に報告しました。同会では「森町協働まちづくり推進事業」を利用して、記念歌の歌詞を町民から公募し、9点の応募の中から奥宮恒代さん（黒石）の作品を選考しました。作曲は、NHKテレビ体操のピアニストで、森町ともゆかりの深い、加藤由美子さんに依頼し「夢未来 森町」と名付けた曲が完成しました。久保下さんは「この記念歌が、将来的に町民の歌として育つように広めていきたい」と抱負を語っていました。

浄化槽の適正な 管理を呼び掛け

静岡県では、10月1日が「浄化槽の日」であることになみ、10月を浄化槽月間としています。浄化槽の能力が十分に発揮されるためには、適切な維持管理が必要であり、浄化槽の管理者には保守点検や法定検査の受検が義務づけられています。西部健康福祉センターと町では、町民への周知を図るため、10月20日に町内のショッピングセンターで「街頭キャンペーン」を行い、のぼり旗を掲げ、啓発用のティッシュペーパーを配りながら、買い物客らに呼び掛けを行いました。



浄化槽の適正管理を呼び掛ける職員たち

尊い犠牲を忘れない



献花を捧げる出席者たち

森町戦没者追悼式が10月8日、文化会館大ホールで行われ、遺族や関係者約300人が参加し、先の大戦において戦渦の犠牲になられた戦没者の冥福を祈りました。村松町長は式辞で「現在の平和と繁栄は、戦没者の皆様の尊い犠牲の上に成り立っていることを忘れてはならない」と述べ、恒久平和への誓いを新たにしました。続いて、森町遺族会ら出席者が壇上の慰霊柱に献花を捧げ、犠牲者を悼みました。10月現在、町の遺族は388世帯、戦没者数は431柱となっています。

個人組手で 全国大会出場

10月28日、天方小6年生の高木綺星さんが、森町役場を訪れ、11月に大阪府で行われる「第53回全国空手道選手権大会」の出場報告と、大会での健闘を村松町長に誓いました。



村松町長に健闘を誓う高木綺星さん(右)

高木さんは、6月21日に行われた「第11回東海地区空手道選手権大会」において、個人組手6年生女子の部で3位に入り、全国大会の切符を手に入れました。全国大会の出場は、2年前に続いて今回が2回目。「前は初戦で負けてしまったので、今度は2回戦3回戦と勝ち進みたい」と力強く抱負を語りました。

美化作業で 地域貢献



美化清掃に取り組む組合員たち

掛川たばこ販売協同組合森地区（鈴木太加二代表）は10月26日、秋の観光シーズンで町を訪れる人が多くなる時期に合わせ、観光客に気持ち良く歩いてもらい、町の人たちの環境美化意識の高揚につながればと美化活動を行いました。組合員らは、お揃いのエプロンや帽子を身にまとい、ゴミ袋をかかえて、天竜浜名湖鉄道遠州森駅を出発。栄町商店街、役場前交差点、大門・栄町交差点を経由して再び遠州森駅に戻るコースで、道路周辺に落ちていたタバコの吸い殻やごみを約1時間をかけて丁寧な拾って歩きました。



表彰を受けた泉陽中学校生徒会

もり
もり トイレ清掃が認められ泉陽中が表彰

「県下一きれいな学校」を目指している泉陽中学生徒会が10月16日、県環境衛生自治推進協会連合会から「環境衛生模範団体」として認められ表彰されました。トイレ清掃は、平成18年から9年間続く伝統行事で、近隣の幼稚園・小学校にも出向いています。生徒たちはトイレを磨くことで心も磨き、謙虚さや感謝の気持ち、社会貢献の大切さを学んでいます。生徒会長の早馬巧くん(3年)は「先輩たちから受け継いだ活動が認められてうれしい」と受賞の喜びを語りました。



「ぼろたん」に切り込みをいれる参加者

もり
もり 新たな特産品に!栗「ぼろたん」の加工・試食会

中山間地域農業振興協議会では15日、新たな町の特産品としての定着を目指す、日本栗の新品種「ぼろたん」の試食会を開きました。切り込みをいれて加熱すると渋皮が簡単にむけるのが特徴で、4年前から7戸の農家が幼木を植えて、実験的な栽培に取り組んできました。来秋に予定される初収穫に向け、焼き栗製造機やオーブンで試作すると、会場は香ばしい匂いにつつまれ参加者らは皮のむきやすさ、甘くおいしい味わいに、今後、町の名物として強い期待を寄せていました。

もり
もり 水彩画展「家康公と戦国遠州路」が開催

画家の大須賀義明さん(東組)による水彩画展「家康公と戦国遠州路」が3日から18日まで文化会館ギャラリーで開かれました。県中西部の文化情報誌「NEOばんぷきん」の連載企画「遠江の城砦ものがたり…」の挿絵の原画を中心に、徳川家康にゆかりのある城や寺社、合戦の様子などを描いた約50点の作品が展示されました。作品には解説が添えられ、来場者は興味深く見入っていました。会場には大須賀さんが講師を務める「森の夢づくり大学」の有志の作品も展示されました。



来場者に解説する大須賀さん

もり
もり 文化の秋を華やかなステージで堪能

第36回森町民文化祭が10月24日と25日の2日間、文化会館で開かれ、文化協会加盟団体をはじめ、文化・芸術グループが日ごろの活動の成果を発表しました。小ホールなどでは華道や絵画、書、俳句、手工芸品などの作品266点がずらりと並び、大ホールでは30団体が合唱や大正琴の演奏、舞やバレエなどの演目を披露しました。来館者たちは、多彩な作品に立ち止まってじっくり鑑賞したり、華やかなステージ発表に感動の拍手を送ったりと、文化の秋を堪能しました。



華やかなバレエの発表



イロハモミジを植栽する森小児童たち

もりもり イロハモミジを植えたよ！森小で60周年のお祝い

森小で10月9日、「花いっぱい委員会」の5・6年生10人が校舎中庭にイロハモミジの記念植樹を行いました。町の合併60周年記念事業の一環として実施したもので、造園業の辻克美さんから日当たりなどに気をつけた上手な植え方のアドバイスを受け、児童たちは力を合わせて丁寧に植え付けました。町では、今後も小中学校や森町病院など23箇所にイロハモミジやハナミズキ・ヤマモモなどの植樹を行い、町民みんなで60周年をお祝いする予定です。

もりもり 親子で楽しく運動したよ！

教育委員会は10月24日、三歳児親子学級「親子で運動しよう！」を総合体育館で開催しました。「(有)きのいい羊達」の山本源太郎さんを講師に迎え、幼児期に身につけておきたい運動能力を遊びながら親子や家族で楽しく学びました。子どもたちは電車ごっこや専用のビニール袋を使って振り回してもらうポケットコースター、かわいいお化けが描かれた的をめがけてのボール投げなどを行い、はじける笑顔で楽しく身体を動かしました。



電車ごっこで駆けまわる親子たち



皆勤賞などで表彰される参加者

もりもり 元気いっぱい「さわふれクラブ」交流会

介護予防を目的に、高齢者が一緒に昼食や体操などを楽しむ「さわふれクラブ」の交流会が10月22日、総合体育館で開かれました。年に一度、普段は地区ごと活動日が異なる会員全員が集ります。2ヶ月に5回開催される活動に、10年間一度も休まずに参加した皆勤賞の福村とめさん（新町）のほか、5人が表彰され、盛大な拍手が送られました。また、全員で歌や踊りをしたり、民謡や詩吟、カラオケなどの発表を聞いたり、笑顔で元気いっぱい楽しんでいました。

もりもり 台湾の青年交流団が日本の農業を視察

日本の農業技術を学ぶために10月19日から21日まで、台湾国際農村青年交流団のメンバー4人が来日し、初日の19日に町長を表敬訪問しました。台湾では日本のような農作物用の保険が少ないため、自己防衛対策に力を注いでいることなどを話し、林(りん)交流団長は「滞在期間中に、たくさんのことを学びたい」と抱負を語りました。メンバーは中遠地域の有機農業施設の視察のほか、小國神社や新しく完成した総合体育館などを見学し、充実した3日間を過ごしました。



町長を訪問した台湾国際農村青年交流団のメンバー

世界文化遺産の厳島神社で 天宮神社十二段舞楽を奉納



陵王



太平楽



納曾利



舞に合わせて楽を奏でる楽人



舞楽奉納した保存会のメンバー



挨拶する鈴木会長

10月10日、国指定重要無形民俗文化財の天宮神社十二段舞楽が、舞楽保存会会員により、世界文化遺産の厳島神社（広島）に奉納されました。

これは、両神社の御祭神がともに「宗像三女神」という縁から、天宮神社から申し出て決まったものです。

この日披露した演目は、鉾と太刀を持って舞う「太平

楽」、竜頭をかぶり鼻の尖った金色の面をつけて舞う「陵王」、竜の舞う様を表した「納曾利」の3演目。

今回は舞楽保存会会員たちの育成を兼ねて、本来、子どもが舞う「太平楽」を大人の会員が舞いました。

日本全国、海外からも訪れている大勢の観光客が注目する中、世界文化遺産・国宝と

いう荘厳な高舞台で、太鼓や横笛、鉦鼓の音色にあわせ勇壮な舞を披露。大きな拍手が送られました。

保存会の鈴木丑雄会長は「厳島神社とは、舞楽を重要な舞として大切に伝承している点でも共通する。一度は舞ってみたいという、会員たちの夢がかなってうれしい」と話しました。

ふれあいリポート

豊田合成(株)がLED防犯灯寄贈

豊田合成株式会社（愛知県清須市・宮崎直樹社長）は、10月7日、森町役場でLED防犯灯の寄贈式を行いました。自社生産拠点を有



村松町長(右)に目録を手渡す
宮崎社長(左)

する自治体などに自社製の「高効率LED光源」を用いた防犯灯の寄贈を続けており、森町には77灯を寄贈しました。宮崎社長は「1976年の森町工場稼働から、地域の皆さんにお世話になっている。明るく安全な街づくりのお役に立てれば」と目録を手渡すと、村松町長は「各町内会が設置する防犯灯のLED化が一層進みます」とお礼を述べました。町では、寄贈された防犯灯を有効に活用するため、各町内会に配布していく予定です。

環境美化で社会貢献

豊田合成(株)森町工場は10月24日、従業員304人が参加して、森町工場周辺とサンヒルズ森寮周辺の美化清掃を行いました。「グローバル一斉社会貢献活動」として、国内・海外のグループ全事業所が一斉に地域の清掃活動を行うもので、道路のごみ拾いなどに汗を流しました。



陣谷峠付近を清掃する従業員たち

三世代が古式ゆかしく渡り初め

県道宮代赤根線・禊橋の開通を祝う！

10月24日、平成26年9月から着手していた^{みそぎ}禊橋の架け替え工事が完了し、開通式が行われました。

待望の新橋が完成

県道宮代赤根線は、小國神社から谷崎交差点までの全長2.4kmの路線で、地域の通学路や、小國神社へのアクセス道路となっていますが、旧禊橋付近に、歩道未整備区間があり、年末年始や紅葉時期には交通量が増え、歩行者の安全対策が課題となっていました。



テープカットをする村松町長たち

このため、県では平成24年度から歩道整備を進め、禊橋も橋長23.7m、歩道幅2.5mの安全な橋に生まれ変わりました。親柱には、森町出身で日本を代表する書家・杭迫柏樹氏の書による橋名板が設置され、文化的価値の高いものとなっています。

世代を超えて受け継がれる橋に

開通式で、村松町長は「末永く地域の皆さんに親しまれる橋になってほしい」とあいさつ。その後、来賓の杭迫柏樹氏や森町長らによるテープカットが行われました。また、地元町内会の永田佐吉さん（宮代西）と、松尾要さん（宮代東）の両三世代家族による渡り初

▲杭迫柏樹氏の書による親柱の橋名板



万歳三唱で完成を祝う

めが白い装束を羽織った「かつぎ」を先頭に古式ゆかしく行われました。

かつぎ役を務めた永田さわのさんと、松尾すゑ子さんは「三世代で家族にぎやかな幸せな時に出席できてうれしい」「禊橋が、世代を超えて愛されてほしい」とそれぞれに喜びを語っていました。



三世代家族による渡り初め

広報モニターのまちがどろりぽーと



森町広報モニター

滝瀬 恵利子さん

(三倉)

許禰神社例祭と舞児

今年の許禰神社例祭は10月23日から25日に行われました。祭りが第2週から第4週に変わって以来、毎年雨が続けていたのですが、今年は3日間晴天に恵まれ、許禰神社御遷座100周年ということで記念式典もあり、この良き日に娘が舞児を務めました。今年の舞児は、我が子一人きりだった為、親は緊張の連続で至らない点が多々ありましたが、娘は立派に「豊栄の舞」を奉納することが出来ました。

▲舞児として「豊栄の舞」を奉納



▲許禰神社に伝わる徳川家康直筆の短冊を写した折念碑を氏子が浄財を寄せて建立。(御遷座100周年記念碑)

も大喜びで来年もやりたいと言っていたので「次は6年後ね」と言って聞かせました。周りの皆様には多大なるご支援ご協力を頂き感謝の気持ちです。三倉の祭りが後世に続きますように…。

『勉強って教科書だけじゃないんだ』

中学生が

職業体験

職業体験に参加して

9月下旬から10月初旬にかけて、泉陽中、森中、旭が丘中の2年生が職業体験を行いました。働くことを通して挨拶や言葉遣い、マナーなどを学び、勤労の尊さや創造することの喜びを習得し、自分なりの職業観を養うことが目的です。生徒たちは、数人のグループに分かれ、町内の工場や商店、福祉施設などで汗を流しました。



▲美容室で店内の鏡を丁寧に磨く生徒たち



一木くるみさん(右)
岩瀬 雅代さん(左)
(旭が丘中3年)

町内の美容室で、鏡をきれいにしたり、タオルを洗ったりしながら、美容師さんの仕事を体験させてもらいました。ずっと立ちっぱなしで大変な仕事だけど、お客さんを笑顔にする、やりがいのある仕事だと感じました。従業員さんも明るくて優しくかったです。



◀一ノ宮郵便局で年賀状のチラシを手渡す生徒たち



◀露地栽培された野菜の雑草取りをする生徒たち



地域が学びの場

体験を通して学ぶこと

学校と地域がスクラム

今回は、10月7日から8日に行われた旭が丘中の職業体験学習取材しました。私たちの住む森町には、他の地域に誇れるような伝統的な文化や産業が豊富にあり、病院や福祉施設などの社会施設も充実しています。また、魅力的な人々も大勢います。

町内の小中学校では、このように恵まれた地域の特色を学校教育に生かし、子どもたちを地域で育てる「体験学習」の充実力を注いでいます。子どもたちは、町内のいろいろな場所に出向いたり、学校

に地域の皆さんを招いたりしながら、社会の仕組みや流れなどを肌で感じとり、自分なりの価値観や考え方を育んでいきます。

地域の皆さんを良き先生として、子どもたちが様々な体験をさせてもらう「地域密着型」の学習は、学校と地域の結びつきや連携を深めることになりそうです。

「生徒たちの自由な創造性を伸ばし、考える力を育み、幅広い視野を養う・」地域と学校が一体となって森町を愛する子どもたちを育てます。

▼農産物販売所で、惣菜の作り方を練習させてもらう生徒



病院だより informed consent

身体に関する豆知識や森町病院の情報をお届けします。



栄養指導・食事相談のご案内

当院栄養科では、入院・外来の患者さまやそのご家族を対象に、病気や症状に応じた栄養指導や食事相談を行っています。

糖尿病や脂質異常症・高血圧など生活習慣病の多くは、食習慣を整えることで改善ができ、悪化を防ぐことができます。食事療法はもともと身近で、患者さまが自身でできる治療のひとつです。お薬に頼りすぎず、食生活の見直しをしてみませんか？

また、「食べる量が減ってきた」「食べ物が喉を通りにくくなってきた」など、食べ方について心配な人にもアドバイスさせていただきます。

食事や栄養について気になる人は、診察時にぜひ、医師にお申し出ください。

公立森町病院 ☎85-2181

病院にハロウィンがやって来た



患者さまにホッとする空間を提供しようと、当院中堅職員の企画で「ハロウィンイルミネーション」を開催しました。10月1日から一ヶ月間、1階中庭にジャック・オー・ランタンなどの飾りやイルミネーションを取り付け、訪れた皆さんの目を楽しませていました。イルミネーションは、病棟のデイルームからも見えるように飾られており、入院中の患者さまからも、大変好評でした。



家庭医だより



森町家庭医療クリニック 後期研修医（レジデント） 堀井敦史

今年の4月から静岡県家庭医養成プログラム後期研修医として週1回クリニックで働いております。それ以外の日は近隣の病院を回りながら内科・外科などすべての専門科を勉強しています。

さて、今回は終活に関するお話させていただきます。終活！？就活（就職活動）じゃなくて？とお思いなられた人もいるかもしれません。

終活とは、人生の終わりに向けて、前向きに準備することで今をより良く生きることです。

「まだまだ元気だし、死ぬのはまだ先だから考えなくても大丈夫！」と思う人もいるかと思えます。しかし、それでは遅いのです！認知の低下や死は突然来ます。その時、医療の現場では、延命処置をするかどうかは本人ではなく家族の意見で決まることがほとんどであり、突然の状況で動揺する中で決断する家族の苦

悩や悲しみは計り知れません。家族に意志を伝えてなかったばかりに、本人の希望されない治療が行われる場合もあり、本人らしい最期を迎えられないだけでなく、家族に負担を残す可能性もあります。

また、近年は病院ではなく自宅で最期を迎える人が増えていきます。家族に見守られ、なるべく自然な形で天国に旅立つことが、残された家族にとつて死を受け入れやすくする手助けになるのではないのでしょうか。

終活は、「本人らしい人生のエンディングを迎えるため」だけでなく、「残された家族への思いやり」でもあります。「お達者度1位」だけでなく、「残された家族への思いやり度1位」も目指していただきたいと思います。

家庭医は終活や在宅医療に関してもみなさんの相談役としていつでもお待ちしております。お気軽にご相談ください。



問い合わせ先 森町家庭医療クリニック ☎051-340

スポーツ情報

Sports Information



表彰式の様子

第24回 ふれあい体育祭グランドゴルフ大会

10月27日、太田川親水公園で森町シニアクラブ連合会主催のグランドゴルフ大会が行われ、総勢17クラブが参加して、日頃の練習の成果を競い合いました。

- 団体の部**
- 優勝 栄寿会
 - 準優勝 宮代楽寿会
 - 第3位 栄和会
 - 第4位 親睦会
 - 第5位 本町寿会

- 個人の部 (男性)**
- 優勝 佐竹篤郎(宮代楽寿会)
 - 準優勝 西尾賢司(親睦会)
 - 第3位 平野重男(栄寿会)
 - 第4位 中村光義(栄寿会)
 - 第5位 鈴木新一郎(栄和会)

- 個人の部 (女性)**
- 優勝 尾崎悦子(本町寿会)
 - 準優勝 福尾誠子(栄和会)
 - 第3位 河口美子(親睦会)
 - 第4位 亀澤幸子(栄寿会)
 - 第5位 萩原てる子(栄和会)

森町空手道教室正剛本部道場

第11回 菊川市空手道大会

9月20日 / 菊川市堀之内体育館

- 個人組手**
- 幼年男女
 - 準優勝 高橋燈大
 - 小学4年生男子
 - 優勝 藤江陽向
 - 小学2年生女子
 - 優勝 藤江 空

第34回 東海地区親睦空手道大会

10月25日 / 豊岡体育館

- 個人形**
- 小学1~3年(5級~4級)
 - 準優勝 藤江 空
 - 小学生有段者男子の部
 - 準優勝 藤江陽向
 - 小学5年~中学(7級~6級)
 - 優勝 西尾 渚
- 個人組手**
- 小学2年生女子の部
 - 優勝 藤江 空

第25回 森町グランドゴルフ大会

10月18日 / 森町営グランド

- ◆**団体の部**
 - 優勝 栄町中Bチーム
 - 準優勝 栄町上Aチーム
 - 第3位 明治町Aチーム
- ◆**個人の部**
 - 優勝 村松久子さん(市場)
 - 準優勝 鈴木新一郎さん(栄町中B)
 - 第3位 乗松昭司さん(円田八雲会)

森町文化会館 ミキホール 公演ガイド

森町合併60周年記念公演 フォレスタコンサート in 森町

2/27[±] 1回目 開場 12:30 開演 13:00
2回目 開場 16:00 開演 16:30



「BS日本・こころの歌」でおなじみの音大出身コーラスグループ・FORESTAが「こころ」に響く名曲を熱唱します。(BS日本・こころの歌 毎週月曜日 夜9時から放送中)

写真提供/BS日テレ ※画像はイメージです

ところ: 森町文化会館 大ホール

入場料(税込): 友の会 4,000円
全席指定 一般 4,500円

チケット発売日 友の会:12月5日(土) 9:00~
一般:12月20日(日) 9:00~
電話予約:12月22日(火)

※未就学児の入場はご遠慮ください。
主催: 森町、森町ミキホール文化振興会
共催: 静岡第一テレビ
企画制作: フォレスタ・プロジェクト

森町文化会館、チケットぴあ 10:00~
(☎0570-02-9999 Pコード 279-051)

稲垣潤一 コンサート2015

12/12[±] 開場 16:00 開演 16:30

ところ: 森町文化会館 大ホール

入場料(税込): 全席指定 友の会 4,500円 一般 5,000円

チケット好評発売中!!

※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催: 森町ミキホール文化振興会
共催: 森町ミキホール友の会
後援: 袋井地区労働者福祉協議会

森町合併60周年記念事業 天童よしみコンサート

1/30[±] 昼の部 開場 13:30 開演 14:00
夜の部 開場 17:30 開演 18:00

ところ: 森町文化会館 大ホール

入場料(税込):
全席指定 友の会 4,300円 一般 4,800円
高校生以下 2,000円

チケット好評発売中!!

※未就学児の入場はご遠慮ください。
主催: 森町、森町ミキホール文化振興会

第21回 森町寄席「桂文枝独演会」

2/13[±] 開場 13:30 開演 14:00
ところ: 森町文化会館大ホール



入場料(税込):
全席指定 友の会 3,800円 一般 4,300円

チケット発売日 友の会:11月28日(土) 9:00~
一般:11月29日(日) 9:00~
電話予約:12月1日(火)

※未就学児の入場はご遠慮ください。主催: 森町ミキホール文化振興会 後援: 袋井地区労働者福祉協議会

各公演のチケットのお求めは...

森町文化会館(☎85-1111)/袋井市月見の里学遊館(☎49-3400)/磐田市文化振興センター(☎35-7133)/磐田市情報館(☎38-3974)/梶兵藤楽器店掛川本店(☎0537-23-0245)/アクトシティ浜松チケットセンター(☎053-451-1130)/チケットぴあ(☎0570-02-9999 Pコード: 稲垣潤一 271-466、天童よしみ 278-438、森町寄席 447-388)

※各公演の内容などは、都合により変更する場合がありますのでご了承ください。

問 森町文化会館 ☎85-1111 (取扱時間9:00~17:00、月曜休館) ※月曜日が祝日の場合は火曜日以降の平日が休館日



くらしのカレンダー



子ども



相談



文化会館



観光



健康



犬・猫



etc
その他

日	月	火	水	木	金	土
		1 ☺保健のしおり交付 (9:30~) 所保健福祉センター 岡役場保健福祉課 ☎85-6330 ☺森のくまさん広場	2 ☺1歳6か月児健診 (13:15~) 所保健福祉センター 岡役場保健福祉課 ☎85-6330 ☺移動児童館 (15:00~16:00) 所飯田小学校体育館 岡児童館 ☎85-2839	3 ☺リトミックランド (10:30~11:30) 所保健福祉センター 岡児童館 ☎85-2839	4 ☺6か月児相談 (9:00~) 所保健福祉センター 岡役場保健福祉課 ☎85-6330	5 ☺おはなしぶらんこ
6 ☺手作りクラブ (10:00~11:00) 所岡児童館 ☎85-2839 ☺作ってみよう (14:30~15:00) 所岡児童館 ☎85-2839 地域防災の日	7 ☹心配ごと相談 (9:00~12:00) 所保健福祉センター 岡社会福祉協議会 ☎85-5769 ☹特設人権相談 (10:00~15:00) 所町民生活センター 岡役場住民生活課 ☎85-6312	8 ☺ボディートークを楽しむ会 (13:30~15:30) 所保健福祉センター 岡役場保健福祉課 ☎85-6330 ☺森のくまさん広場	9 ☺すくすくクラブ (10:00~11:00) 所保健福祉センター 岡子育て支援センター ☎84-4255 ☺移動児童館 (14:30~16:00) 所天方小学校体育館 岡児童館 ☎85-2839	10 ☺飼い主のいない犬・猫引取り日 (10:00~10:20) 所役場別館前 岡役場住民生活課 ☎85-6314	11 ☺2歳児相談 (9:00~) 所保健福祉センター 岡役場保健福祉課 ☎85-6330	12 ☺おはなしぶらんこ ☺絵手紙教室 (14:30~15:30) 所岡児童館 ☎85-2839
13 ☹結婚相談 (9:00~11:30) 所保健福祉センター 岡社会福祉協議会 ☎85-5769	14	15 ☺森のくまさん広場	16 ☹年金相談(要予約) (9:30~12:00) 所町民生活センター 岡掛川年金事務所 ☎0537-21-5521 ☺移動児童館 (14:30~16:00) 所三倉小学校体育館 岡児童館 ☎85-2839	17	18	19 ☺児童館まつり「クリスマス会」 (14:00~15:30) 所岡児童館 ☎85-2839
20	21 ☹心配ごと相談 (9:00~12:00) 所保健福祉センター 岡社会福祉協議会 ☎85-5769	22 ☺森のくまさん広場	23 天皇誕生日	24 ☺のびのびクラブ (10:00~11:00) 所保健福祉センター 岡子育て支援センター ☎84-4255	25	26 ☺おはなしぶらんこ ☺お楽しみゲーム大会 (14:30~15:00) 所岡児童館 ☎85-2839
27	28 etc 役場仕事納め	29	30	31	<div style="border: 2px solid #e91e63; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>12月の納税など</p> <p>【納期限 12月25日】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 固定資産税・都市計画税……………第3期分 ■ 国民健康保険税……………第6期分 ■ 介護保険料(普通徴収)……………第5期分 <p>【納期限 1月4日】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 後期高齢者医療保険料(普通徴収)…第5期分 </div>	

※定期開催 毎週土曜日 ☺おはなしぶらんこ(10:30~11:00) 所岡児童館 ☎85-2839
 毎週火曜日 ☺森のくまさん広場(11:00~11:30) 所岡子育て支援センター ☎84-4255

東海アクシス看護専門学校 平成28年度入学生募集

○一般入学試験

募集人数 看護学科(修業年限3年)
男女30人程度

受験資格 ①高校を卒業もしくは見込みの人、②①と同等以上の学力を有すると文部科学大臣が認定した人

出願期間 12月1日(火)～18日(金)
17:00必着

試験日 平成28年1月14日(木)(学科試験)、15日(金)(面接試験)

合格発表 平成28年1月29日(金)

資料請求 郵送または直接窓口へ。郵送の場合は郵便番号、住所、氏名、電話番号を明記し、215円分の切手を同封して郵送してください。(過去4年分の問題集も希望する場合はその旨を明記し、350円分の切手と800円分の郵便小為替を同封してください)

問・申 東海アクシス看護専門学校総務課入試担当 ☎43-8111、☎43-8122
〒437-0033 袋井市上田町267-30

看護師等再就業準備講習会 のお知らせ

と き 12月21日(月)、22日(火)、24日(木)

と ころ 中東遠総合医療センター
(掛川市菖蒲ヶ池1-1)

対象者 看護の仕事をしていない看護職免許保有者

内容 最近の看護の動向・看護の基礎技術の演習

申込方法 所定の用紙で12月3日(木)までに申込み。電話、FAX、Eメールでご連絡ください。

その他 定員20人、受講料無料
(託児費一部補助します)

問・申 静岡県ナースセンター西部支所 ☎053-454-4355
Eメール hamamatu@nurse-center.net

タイ、フィリピン、イギリス 派遣団員募集

○戦後70年、太平洋戦争を学ぶタイ派遣

期 間 12月24日(木)～28日(月)

対 象 中高生・大学生社会人20人

費 用 118,000円

○戦後70年、太平洋戦争を学ぶ
フィリピン派遣

期 間 平成28年2月18日(木)～22日(月)

対 象 大学生・青年社会人20人

費 用 139,000円

○第17回中高生イギリス派遣

期 間 平成28年3月22日(火)～30日(水)

対 象 中高生25人、大学生社会人10人

費 用 318,000円

申込方法 募集要項を請求し、12月末までに申込み。申込み順に受付。

申・問 静岡県青年海外研修協会 ☎054-623-0785

あかちゃんとママの リトミックとリズム体操

季節の歌や赤ちゃんにやさしい音楽に合わせ、五感や体幹を育むリトミックと助産師さんのリズム体操を親子で楽しみましょう。

と き 毎月2回(金曜日)
11:00～12:00

と ころ 森町文化会館リハーサル室

対 象 生後3ヶ月～12ヶ月の赤ちゃん
と母親10組

その他 費用実費900円、バスタオル、動きやすい服装で

申・問 ピョピョクラブ
高垣 ☎090-2683-4379

催し

第6回かわせみ街道・ オープンハウス ふぶぶの日

地元住民が来訪者に暮らしぶりを紹介します。

と き 11月28日(土)、29日(日)
10:00～16:00

と ころ 天方・三倉地区の参加オープンハウス(回覧11月15日号参照)

※詳しくはお問い合わせください。

問 役場産業課農業振興係 ☎85-6315

看護職のための 合同就職相談会

と き 12月19日(土) 11:30～15:30

と ころ クリエート浜松

(浜松市中区早馬町2-1)

対 象 未就業看護職、看護職免許取得予定

の学生、看護職を目指している学生や社会人
内 容 病院・介護施設・訪問看護ステーションによる個別説明・相談、再就業した看護師による体験談、奨学金の相談、基礎看護技術演習
その他 費用無料、申込み不要、託児有り
問 静岡県ナースセンター西部支所 ☎053-454-4335

「まちの水環境を守る浄化槽」 講座のお知らせ

浄化槽は、家庭からの生活排水をきれいな水に浄化することにより、地域の快適な生活環境を守る大切な役割を担っています。浄化槽の役割を学び、水環境について考えてみませんか?参加者には「環境にやさしい洗剤」をプレゼントします!

と き 12月4日(金) 13:30～15:30
(13:00受付開始)

と ころ 文化会館小ホール

講 師 小川 浩(常葉大学教授)

参加料 無料

申・問 (一財)静岡県生活科学検査センター ☎054-621-5030

第37回東遠まつり

と き 11月29日(日) 9:30～12:00

と ころ 東遠学園(菊川市西方4345-2)

内 容 ステージアトラクション(もち投げほか)、バザー販売、模擬店(おにぎり、カレーほか)、スタンプラリー(ゆるキャラを探そう!)

問 東遠学園事務局 ☎0537-35-2753

第13回袋商ショップ

高校生が仕入れから販売まですべてを行い、野菜から車まで良品を安価にて販売します。

と き 12月12日(土) 9:00～16:00、
13日(日) 9:00～15:00

と ころ 袋井商業高等学校
(袋井市久能2350)

駐車場 旧バイオニア(株)駐車場(無料送迎バスあり)

内 容 食料品、衣料品、陶器、家電製品、自動車などの販売。食堂、喫茶、イベント、ちびっ子広場など。

問 県立袋井商業高校 ☎42-2285



情報ステーション

お知らせ

休日救急歯科診療当番医

月 日	病院名／電話番号(住所)
12月30日(水)	山田歯科医院 ☎85-2782(森2124-7)
12月31日(木)	渡辺歯科医院 ☎85-5555(飯田3188-1)

(磐周歯科医師会員輪番による森町内分)
診療時間 9:00～12:00
 ※医師の都合などで変更となる場合がありますので、確認は各歯科医院へお願いします。

社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書は大切に保管しよう

国民年金保険料は、納付した保険料が社会保険料控除の対象です。
 平成27年分の年末調整や確定申告する際には、1年間に納付した額を証明する「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」の添付が義務付けられています。平成27年1月1日から9月30日までに納付した人は11月下旬に、また平成27年10月1日から12月31日までに納付した人は翌年2月上旬に、日本年金機構から送付されますので、大切に保管してください。
問 控除証明書専用ダイヤル ☎0570-058-555

林業退職金共済(林退共制度) からのお知らせ

林業の仕事をしていたことはありませんか? 林退共制度の加入者で、退職金をまだ受け取っていない人を探しています。林退共へ加入していたか分からない人についてもお調べします。
 また、被災された共済契約者および被共済者の皆さんに対し、各種手続き(共済手帳の紛失、退職金の請求など)の必要が生じた場合は、できる限りの範囲において速やかに対応しますので、最寄りの支部または本部へお問合せ・ご相談ください。
問 独立行政法人勤労者退職金共済

機構林業退職金共済事業本部
 ☎03-6731-2887、ホームページ <http://www.rintaikyo.taisyokukin.go.jp/>

中小企業退職金共済制度(中退共制度)のお知らせ

中退共は国が掛金の一部を助成する中小企業のための退職金制度です。
 ・国の制度だから安心。
 ・掛金は全額非課税。手数料もかかりません。
 ・社外積立で管理も簡単。
問 (独)勤労者退職金共済機構中小企業退職金共済事業本部
 ☎03-6907-1234、ホームページ <http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp/>

「静岡県最低賃金」改正のお知らせ

静岡県内の事業場で働く(パート・アルバイト等含む)すべての労働者に適用される「静岡県最低賃金」が改正され、平成27年10月3日から「時間額783円」となりました。特定の産業には特定(産業別)最低賃金が定められています。
問 静岡労働局賃金室 ☎054-254-6315
 またはお近くの労働基準監督署まで

募集

心の病を持つ人の「家族による家族学習会」

心の病(統合失調症など)を持つ人の家族が経験を語り合い共有しながら、テキストを活用して正しい知識や当事者への対応の仕方などを一緒に学んでいきます。
と き 平成28年1月16日～2月27日の毎週土曜日(2月6日を除く) 全6回、13:00～15:30
と ころ 磐田市総合健康福祉会館 iプラザ1階第1会議室 (磐田市国府台57-1)
内 容 統合失調症を知る、急性期の乗り切り方、病気のプロセス、病気との折り合い、家族自身が元気でいるためになど
定 員 10人程度(家族なら2人可)

参加費 全6回分1,000円(テキスト代含む)および2月27日の昼食代500円
申込方法 12月28日(月)までに電話にて申込み
申・問 丹誠会事務局 吉村強
 ☎・☎35-6127

エンジョイ!ハンティング 大自然に挑戦してみませんか!?

狩猟免許試験を次のとおり実施します。
試験日 平成28年2月21日(日) 9:00～
試験会場 北遠総合庁舎 (浜松市天竜区二俣町鹿島559)
申込期間 12月14日(月)～平成28年1月22日(金)
申込先 中遠農林事務所森林整備課 ☎37-2302
手数料 5,200円(静岡県収入証紙)(一部免除者3,900円)
 ※平成28年1月16日(出)に静岡労政会館で開催される(社)静岡県猟友会主催の予備講習会(申込期限12月4日(金))に参加することをお勧めします。
問 役場産業課林政係 ☎85-6317

「森町こどもの舞台フェスタ」参加団体募集

平成28年3月13日(日)に大ホールで開催する「第20回森町こどもの舞台フェスタ」に参加する町内の団体を募集しています。
申込締切 12月4日(金)
 ※詳しくはお問い合わせください。
問 森町文化会館 ☎85-1111

明るい選挙啓発標語募集

募集作品 明るくきれいな選挙の実現、投票への総参加を呼びかける、自作で未発表の作品(25文字以内、漢字には読みがなをつけてください)
対 象 県内在住の人
募集締切 11月30日(月)消印有効
応募方法 作品、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、(学生は学校名・学年)を記入の上、はがき・ファックス・Eメールでご応募ください。
問・申 静岡県選挙管理委員会
 ☎054-221-2050、☎054-221-2776
 Eメール senkan@pref.shizuoka.lg.jp
 (〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6)

木の人の森

「森のいしぼん」作者
日比野 里映さん(仲横町)



森のいしぼんtwitter
@morino_ishipon

森町の魅力を
たくさんの人に伝えるぼん!



いしぼんを紹介する日比野さん



森のいしぼんは、森町の山に住む、たぬきの子。大好きな森町の魅力を、大勢の人に教えたくて人間と仲良くなりたくて考えている。町のアイドル・森の石松に憧れて本人はすっかり石松に化けているつもり。お祭りが大好きで、おなかの太鼓をドンドコやります…。

こんな愉快なキャラクターを作ったのは、会社の事務員として働く日比野さん。

「東京の大学時代に児童学を学び、造形教育のゼミの卒論制作で、子ども向けのゆるキャラを作ろうと思ったのが、いしぼん誕生のきっかけです…」都会に出たからこそ、故郷の良さがわかり、地元・森町のキャラクターを作ろうと思ったといいます。

「ゆるキャラは、その土地

柄を表すもの。いしぼんを見て、故郷を思い返すきっかけになれば嬉しいです」会社勤めのかたわら、今もいしぼんの制作に取り組み理由を何うと「ゼミの先生や友人など、いろんな人から反響をいただき、背中を押してもらった感じです。いしぼんを見て、みんなが笑顔になってくれたら良いですね。それがきっかけで、たくさんの方が森町に来てくれるのが夢です」

いしぼんは、徐々に評判を呼び、森のKトラ市や森ほたるのキャラクターを務めるほか、森町商工会情報推進委員会で作る「ええち森町ポータルサイト」にも近々登場する予定。町民とのコラボレーションが始まっています。



森町商工会で打合せを行う日比野さん

人の動き

11月1日現在 () 内は先月比

世帯数	6,425(+ 9)
人口	男…… 9,476(+ 4)
	女…… 9,651(- 8)
計	19,127(- 4)

編集後記

キーボード

▼わが町のきらり輝く人物を紹介する「森のこの人」。今月は、森のいしぼん作者の日比野さんをクローズアップしました。もともと脱力系でほととすようなキャラが好きだったそう、あの可愛いキャラが生まれたそうです。今後も町の元気なグループや個人をたくさん紹介できたらと思います。お楽しみに (か)

▼望望の食欲の秋がやってきました。なぜこんなにもおいしく感じられるのでしょうか。新しくオープンした森アリーナには、筋力量や体脂肪率などが測定できる体組成計があります。内覧で試した職員の間で、アスリート型、運動不足型などの結果が話題に。結果が怖くて測りに行けそうにありません。(まこ)



広報もりまち
平成27年11月

第707号 平成27年(2015年)11月15日発行 編集・発行/森町役場総務課
〒437-0293 静岡県周智郡森町森2101-1 TEL.0538-85-6301 FAX.0538-85-5259/印刷 大進堂
森町ホームページアドレス <http://www.town.morimachi.shizuoka.jp>